

# 平成24年度事業報告

平成24年度は、第7次5か年計画の2年次目として、その基本理念である「未来をひらく元気な測量設計業を目指して」の実現に努めるとともに、公益社団法人への移行を第一の目標として掲げ、会員並びに関係者ご協力のもと公益事業を中心とした事業実施に全力で取り組み、効果的かつ着実に実施することができました。

特に、県民の測量に対する関心と業界への理解を深めるため、24年12月に新たな協会事業として「第1回県民測量講座」を、大震災等の発生に関連した『防災と復興』をテーマに実施したところ、約350名の参加者を得て成功裏に行うことができました。

なお、公益社団法人への移行については、これまでの公益事業等に対する協会としての取り組み実績や努力が認められ、去る1月に千葉県公益認定等審議会より答申が出され、3月19日の千葉県知事からの認定を受けて移行に向けた手続きを進め、4月1日に移行登記が完了したところであります。

ここに、平成24年度に実施した事業結果を下記のとおり報告いたします。

## 1. 公益事業

### (1) 研修事業

#### ① 測量計画機関向け測量技術講習会

県、市町村の測量技術等担当者を対象に、測量技術の高度な知識の習得、技術の向上を図るため、実習を兼ねた測量技術講習会を千葉県経営者会館及び千葉ポートパークを会場として（財）千葉県建設技術センターとの協力のもと実施し、当協会として講師及び指導員を派遣した。

- ・期 日 平成24年5月24、25日
- ・受講者 40名

#### ② 総合評価制度及び地理空間情報活用に関する講習会

公共工事等の品質確保の促進及び技術評価に関する透明性・客観性の確保の観点から「総合評価落札方式について」を関東地方整備局の菱川建設専門官を講師として、また、その後、新たな「地理空間情報活用推進基本計画の概要について」を国交省国土情報課の伊藤地理空間情報活用推進官を講師として、ホテルポートプラザちばにおいて説明会を開催した。

- ・期 日 平成24年6月14日
- ・受講者 51名

#### ③ 指定道路の情報化事業研修会

指定道路は、震災等の災害時や火災等の非常時の際に避難路となるなど道路の持つ重要機能から指定道路の情報化事業が平成23年度から

千葉県で実施されており、より一層事業を推進するため、オークラ千葉ホテルにおいて千葉県県土整備部都市整備局建築指導課の石井室長、太田建築審査班長を講師に招き開催した。

- ・期 日 平成24年7月19日
- ・受講者 75名

④ 高等学校測量実習及び測量競技大会への支援

県内高等学校の生徒に対し、授業の一環として測量設計知識の普及、啓発を目的に、会員(14社)及び関係会社の協力を得て最新機器による測量実習を開催した。

[期日及び実施校等]

- ・10月 9日 東総工業高等学校 受講生35名
- ・11月 8日 茂原樟陽高等学校 受講生22名
- ・11月15日 成田西陵高等学校 受講生24名

また、農業系高校及び工業系高校で開催された高校測量の県大会においても、競技課題の設定、開催準備及び競技審査、指導等を実施した。

[期日及び実施校等]

- ・ 8月 3日 成田西陵高校
- ・ 12月 1日 市川工業高校

⑤ 独占禁止法遵守等研修会

測量設計業等におけるコンプライアンスの徹底を図るとともに、成果品の品質の確保や消費者の利益の擁護を図ることを目的に、5団体交流会[当協会、千葉県測量設計補償協同組合、(一社)千葉県建設コンサルタント業協会、千葉県補償コンサルタント協議会、(一社)千葉県地質調査業協会]の主催で、オークラ千葉ホテルにおいて、(財)建設業適正取引推進機構相談指導部の庄司氏及び千葉県災害・建設業担当部長の金谷氏を講師に招き開催した。

- ・期 日 平成24年10月17日
- ・受講者 88名

⑥ 千葉県、千葉県建設技術協会との合同による東部ブロック研修会

県土木事務所及び市町村の若手技術職員を対象に、測量の概要及び用地測量と登記事務、新技術とコスト縮減方策等を題材とした研修会を、八日市場公民館において当協会役員を講師として開催した。

- ・期 日 平成24年10月31日
- ・受講者 44名

⑦ 「第1回県民測量講座」の開催

県民の防災対策意識を高め震災復興事業への理解と協力を求めるとともに、復旧・復興における測量の重要性についての啓発を目的に、千葉市

文化センターにおいて、千葉県危機管理部次長の板倉氏、千葉科学大学准教授の戸田氏、阪神タイガースゼネラルマネージャーの中村氏を講師に招き開催した。

- ・期 日 平成24年12月10日
- ・参加者 350名

⑧ 震災復興関連測量技術研修会

震災時における復興や安心・安全な県土づくりのための社会資本整備の基礎となる基準点の改測方法及び今後の活用並びに高度情報化社会に対応するMMSの基礎研修を、3月11日ホテルプラザ菜の花において、千葉測量株式会社の鳥海氏と株式会社トプコンソキアポジショニングジャパンの中嶋氏を講師に招き開催した。

- ・期 日 平成25年3月11日
- ・受講者 62名

⑨ 第30回地方県会議

全測連関東地区協議会主催による第30回地方県会議が9月20日、21日神奈川県横浜市において関東8県から代表者が参加して研修会が開催された。(参加者 小安会長他5名)

## (2) 相談事業

県民からの測量に関する相談ごとに対応するため「県民無料相談所」を会員会社全てに開設し相談に応じた。(会員85社及び協会事務局)

## (3) 調査研究事業

① 経営等実態調査

全測連の測量実態調査(受注状況調査、経営実態調査、給与実態調査)に協力して調査を実施し、企業経営の改善資料等に活用した。

また、協会独自で県内測量業界の受注状況の把握と要望等の資料にするため「県内測量業務等実績調査」を実施した。

② 地籍調査研究

千葉県地籍調査推進委員会(平成16年設置・当協会、千葉県土地家屋調査士会、千葉県測量設計補償協同組合、(公社)千葉県公共嘱託登記土地家屋調査士協会)に参画して事業推進の調査研究を実施した。

また、千葉県の主催で、2月28日に開催された「地籍調査講習会」においては、委員会としての積極的な後援のもと、千葉地方法務局の前田総務課長、全国国土調査協会の新田部長、(一社)長生郡市地籍調査協会の石塚理事長を講師に招き、県・市町村職員及び委員会構成団体の会員等、

220名が参加して、事業の推進のため熱心に聴講した。

その他、県民の署名活動、事業推進及び業務効率化のための調査研究、意見交換会（3月12日）等の活動に積極的に参加した。

#### ③ 公益法人移行調査研究

公益法人移行認定申請内容及び認定後の公益事業の在り方等について、その対象や効果及び予算措置等を、「公益法人検討部会」において、検討を行った。

#### ④ 関係団体への役員派遣

全測連、関東地区協議会、日本測量協会、5団体交流会等の関係団体の実施する研修会、講習会等に役員を派遣し、公益事業を展開するうえで必要な各種情報の収集に努めた。

### （4）広報事業

#### ① 協会情報の普及啓発

測量設計業の重要性及び協会の事業活動等の情報を提供し、県民の理解、認識を深めるため、協会ホームページの充実を図った。

また、協会及び会員の情報を提供するため「協会案内」を編集、発行して県、市町村等関係機関へ配布した。

#### ② 要望活動

測量設計業の振興と県民の公共の福祉増進のための事業提案等を図るため、7月に要望活動を実施した。また、全測連、5団体交流会、建産連等を通じての要望活動も積極的に実施した。

さらに、地籍調査の推進について、1月22日に千葉県知事（対応：石渡副知事）への要望活動を展開した。

### （5）展示事業

#### ① 「ちば地図展」の開催

広く県民に地図に親しみ、測量の重要性について理解して頂くとともに、業界の社会的地位の向上を目指して、第24回「ちば地図展」をかずさアカデミアホールで開催の「木更津法人会まつり」に合わせて出展し、次のとおり開催した。

- ・期 日 平成24年9月29日
- ・出展内容 伊能忠敬関係の資料展示  
航空写真による木更津市街地の今昔  
新旧測量機器の展示、最新の測量機器を使用したゲーム  
地籍事業の啓発活動等
- ・来場者数 約1,000名（会場全体で4,000名）

- ② 「完全復元伊能大図展」の開催  
測量に対する県民の理解と認識を深めるため、測量の先達である伊能忠敬の大日本絵図の展示イベントが香取市の主催で市民体育館において開催された。当協会では、開催企画に協賛し、下記開催期間中に役員・会員により地籍調査を含めた測量に対する啓発活動を実施した。
- ・期 日 平成24年4月26日から5月2日まで（7日間）
  - ・会 場 香取市市民体育館
  - ・来場者数 約7,500名

## 2. 共益事業等

### (1) 関連団体との連携

- ① 関連団体への負担金の拠出  
測量設計業並びに関連業界等における公益活動等を展開する各種団体（全測連、同関東地区協、建産連等）に対し、負担金を拠出した。
- ② 関連団体主催の会議等への出席  
測量設計業の振興のための情報収集と連携を密にした活動を展開するため、全測連、関東地区協議会、日本測量協会、5団体交流会等各種団体の会議に積極的に参加した。
- ・会議出席数 44回

### (2) 協会会議の開催

協会の公益目的事業を円滑に実施するため、また、運営に関する諸事項を決定するために必要な会議を開催した。

- ① 通常総会
- ・開催日 平成24年5月10日
  - ・主な議題 ①23年度事業報告及び決算  
②24年度事業計画及び予算  
③公益社団法人への移行の件  
④役員改選
- ② 理事会 年度内 12回
- ③ 委員会（部会） 年度内 必要の都度、開催した。

### (3) 福利厚生事業

測量設計業に従事する者に対し、万一の事故災害時に備えた保険の加入・更新・保険支払い等に係る「測量業グループ保険事務代行」を行った。